

男女共同参画を喚起する「第8回 島田市女性議会」を開催

◎市民協働課 ☎36・7121

7月31日、「島田市女性議会」がプ
ラザおおるりで行われました。女性
議会は、毎年7月30日の「島田市男女
共同参画の日」に合わせて、女性の市
政に対する関心を喚起するために実
施。当日の様子は、後日インターネッ
トで配信されました。

登壇したのは、高校生を含む市内
在住・在学または在勤の女性7人。
市政に対する意見や提案、普段抱え
ている疑問などを、それぞれの立場
から発言しました。答弁は、議会の
一般質問の手順に沿って進められ、
参加者からの質問や提案に対して、
市長や幹部職員が答えました。



市政への提案や意見を投げかける参加者

【主な発言テーマを紹介します】

- ◎市のデジタル改革、災害時など市民生活の利便性向上について
- ◎市の医療費の現状と、今後の政策について
- ◎蓬萊橋などの観光地のルート化、川越し街道の活用・活性化について
- ◎女性の就労支援・起業支援について
- ◎伊久身の自然を生かした伊久美小学校施設の跡地活用について
- ◎学校の統合により、大規模小学校に通うことになる児童の支援体制について
- ◎歴史資源の整備ビジョンと、島田市文化芸術推進計画とその計画に基づいた活用について
- ◎市の魅力ある公園づくりについて



参加者、議長を務めた横山市議(左奥)、染谷市長(右奥)

市内で募集した義援金を熱海市へ寄付

◎福祉課 ☎36・7407

◎人事課 ☎36・7135

7月に熱海市伊豆山で発生した土石流災害の被災者を支援するため、市内で募集した義援金（総額89万5000円）を8月11日、熱海市へ届けました。皆さんのご協力に感謝するとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

また、市は4人の職員を熱海市へ派遣。生活再建支援相談業務などに従事しました。今後も、継続して職員を派遣する予定です。

派遣した職員数／4人(計19日)
※8月31日現在。



市職員(右)から義援金の目録を受け取る熱海市職員(左)

大塚製薬(株)との包括連携協定を締結

◎戦略推進課 ☎36・7406

市と大塚製薬(株)は8月6日、市民の健康維持と健康増進、安全・安心のまちづくりなどの5項目において、包括連携協定を締結しました。

締結式では、同社ニュートラシューティカルズ事業部名古屋支店の井上務支店長が「一人一人が健康課題を直視し、健康リテラシー（健康に関する知識を身に付け、適切な健康行動につなげる能力）を高める必要がある」とあいさつしました。



井上支店長(中央右)、染谷市長(中央左)と関係者ら